

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【公表番号】特表 2018-530933 (P2018-530933A)
 【公表日】平成 30 年 10 月 18 日 (2018.10.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-040
 【出願番号】特願 2018-504996 (P2018-504996)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 1/11 (2006.01)

A 4 5 C 11/00 (2006.01)

H 0 5 K 5/02 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 M 1/11 Z

A 4 5 C 11/00 E

A 4 5 C 11/00 V

H 0 5 K 5/02 C

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 16 日 (2019.7.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像表示装置の一側端に形成されるフォールディング軸 (f o l d i n g a x i s) と、前記映像表示装置の前面に固定される常時画面表示面と前記フォールディング軸を中心にフォールディング及びオープンが行われるフォールディング収納表示面からなる柔軟性のある画面表示装置を備え、前記フォールディング収納表示面の一側方向の長さが、前記映像表示装置の同一方向の長さとは一致しない映像表示装置が収納されるケースにおいて

、

アウトフォールディング映像表示装置の周りを包み込むバンパーを備え、

前記バンパーの前記フォールディング軸の外側に対応する部位が開放されることで干渉除去領域が形成され、

前記干渉除去領域は、前記フォールディング軸の外側に対応する部位から前面に延在される常時画面表示面の外側に対応する部位と、前記フォールディング軸の外側に対応する部位から背面に延在されるフォールディング収納表示面の外側に対応する部位を含むことを特徴とする、

アウトフォールディング映像表示装置のケース。

【請求項 2】

前記バンパーの前記フォールディング軸の反対側の内側面と、前記フォールディング軸に垂直な両方の内側面に、前記映像表示装置の角に接触することで、前記画像表示装置を前記バンパーの内部に固定する角係止突起が形成されたことを特徴とする請求項 1 に記載のアウトフォールディング映像表示装置のケース。

【請求項 3】

前記バンパーのフォールディング軸方向の内側面であって、前記干渉除去領域を除いた残りの領域に前記映像表示装置の角に接触することによって、前記映像表示装置を前記バンパーの内部に固定するフォールディング軸部位係止突起が形成されたことを特徴とする

請求項 1 に記載のアウトフォーディング映像表示装置のケース。